

平成29年度

香芝市一般会計予算の概要

香芝市総務部財政課

予算案の概要

一般会計予算の概要

本市の財政状況については、これまで財政健全化に向けた様々な手立てを講じてきたことに加え、過去に発行した多額の起債が順次その償還期を迎えたことにより、現在、非常に緩やかではありますが立ち直りの兆しを見せています。

しかし、実質公債費比率については、ここ数年で改善の方向に進んだものの、依然として全国ワースト8位に位置しており、起債残高も減少傾向にあるとはいえ下降のスピードは緩やかであり、ごみ処理施設の建て替え事業をはじめ、スポーツ公園整備やそれに付随する都市計画道路の整備など、今後新たに発生する財政負担を考えた場合、決して安堵できる状況にはありません。

また、福祉施設や教育施設など多くの公共施設において老朽化が進んでおり、今後は香芝市公共施設等総合管理計画に基づいて、施設改修による長寿命化や除却を進める必要がありますが、これらを複数年に渡って計画的に実行するためには多額の予算が必要となります。

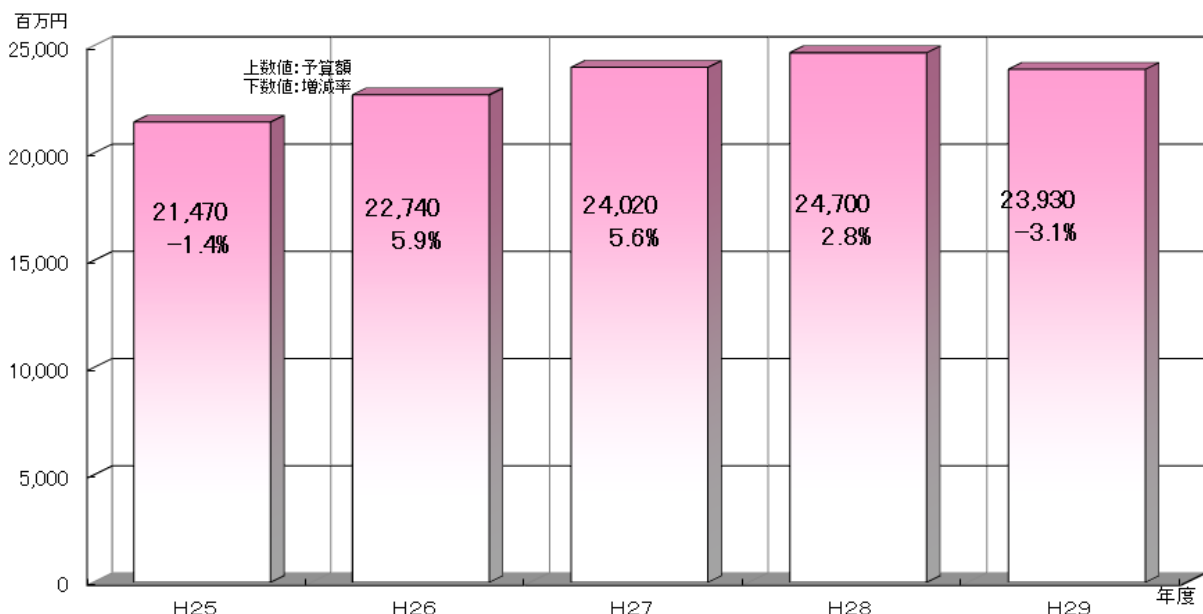
更に、インフラ整備以外にも健康づくりや福祉、子育て、教育の充実など、市民生活の向上を図るためには様々な施策を推進する必要があり、今もなお人口増加が続く本市において、歳出予算の大幅な減少は期待できません。

よって、平成29年度予算編成に際しては、自らの財源は自ら確保することを念頭に創意工夫をもって歳入予算の確保を図りつつ、歳出についても全ての事業に対して聖域を設けず徹底的な検討と見直しを行うことで、持続可能な財政状況の確立と市民サービス向上の両立を目指したところであります。

一般会計の概要

平成29年度一般会計の予算規模は、**239億3,000万円**で前年度と比べると7億7,000万円の減（3.1%減）となりました。

【一般会計予算規模の推移】



注: グラフの数値については、当初予算額です。

歳入

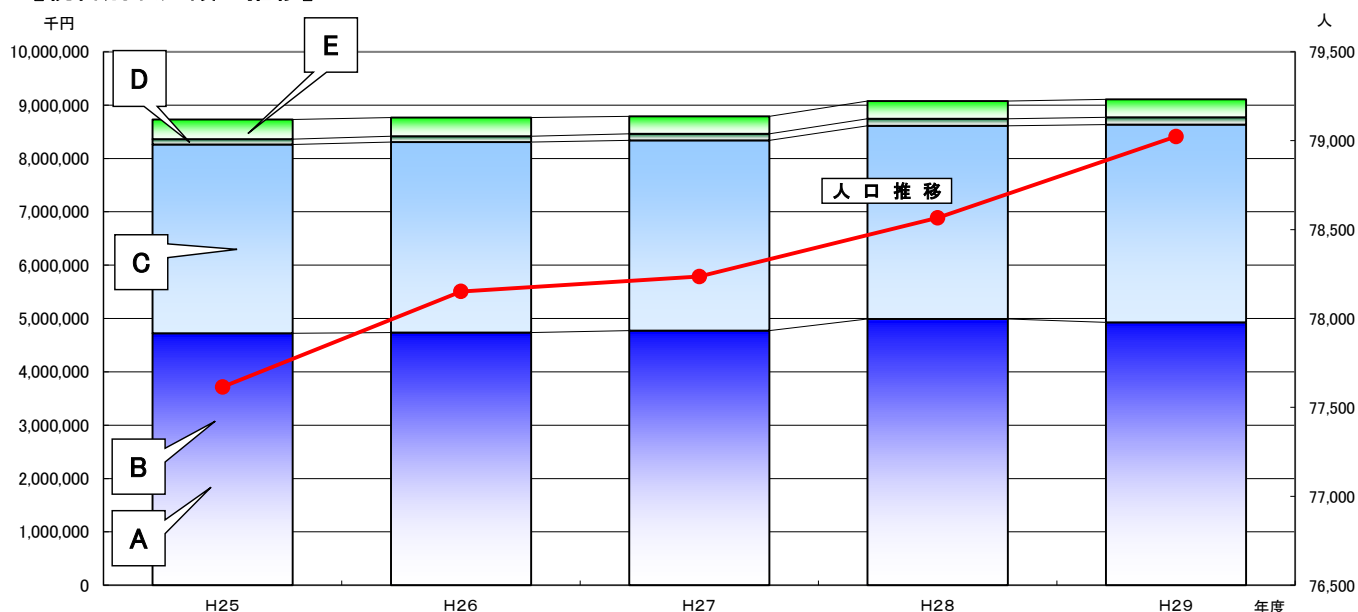
- ① **市税収入**については、前年度と比較して3,060万円の増(0.3%増)の9億1,060万2千円と見込みました。個人市民税では2,470万円の減(0.5%減)、固定資産税では8,480万円の増(2.3%増)、軽自動車税では230万円の増(1.7%増)などを見込んでいます。

〔市税収入見込額〕

(単位:千円:%)

	平成29年度 当初収入見込額 A	平成28年度 当初収入見込額 A	差引 A-B	増減率 (A-B)/B
市 民 税	4,929,100	4,990,600	△ 61,500	△ 1.2
個人市民税	4,601,600	4,626,300	△ 24,700	△ 0.5
法人市民税	327,500	364,300	△ 36,800	△ 10.1
固 定 資 産 税	3,705,562	3,620,762	84,800	2.3
軽 自 動 車 税	136,400	134,100	2,300	1.7
た ば こ 税	335,000	330,000	5,000	1.5
合 計	9,106,062	9,075,462	30,600	0.3

【税目別収入額の推移】



(単位:千円)

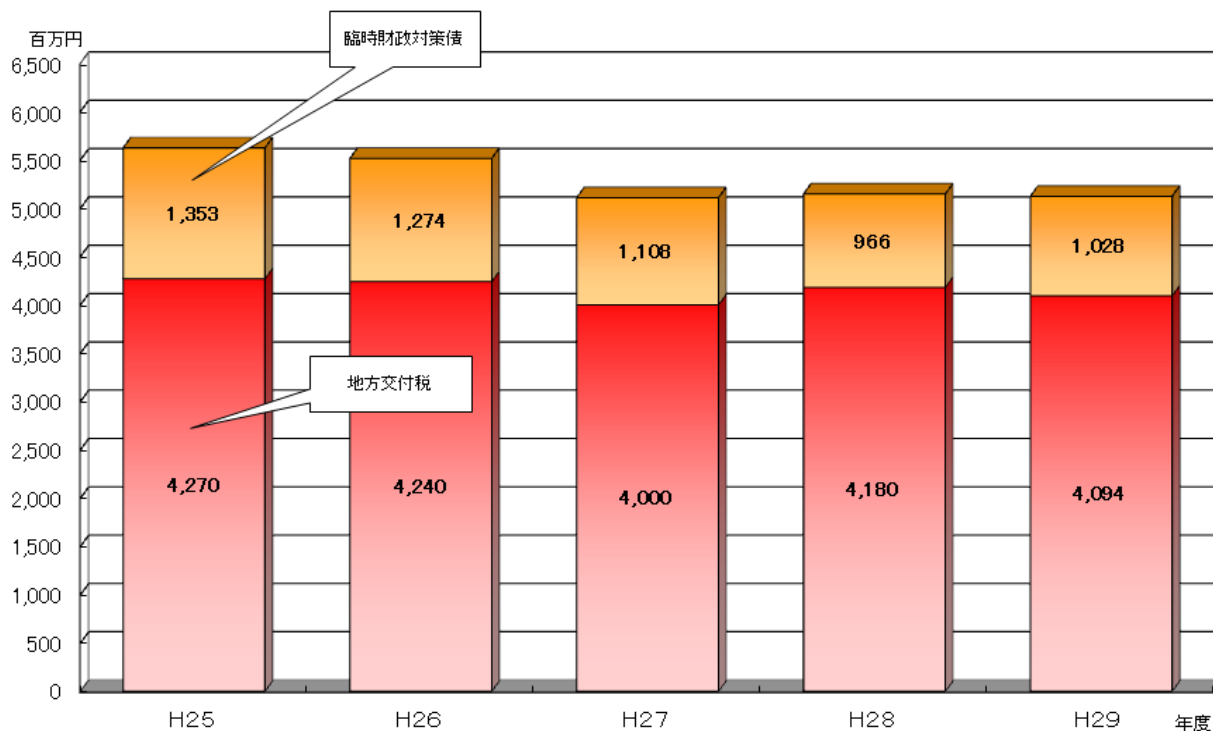
区 分	H25	H26	H27	H28	H29
市 町 村 民 税	4,721,000	4,736,000	4,770,700	4,990,600	4,929,100
うち個人(A)	4,381,000	4,378,000	4,428,500	4,626,300	4,601,600
うち法人(B)	340,000	358,000	342,200	364,300	327,500
固 定 資 産 税 (C)	3,539,703	3,573,063	3,570,062	3,620,762	3,705,562
軽 自 動 車 税 (D)	102,200	107,000	119,300	134,100	136,400
市 町 村 た ば こ 税 (E)	367,000	352,000	330,000	330,000	335,000
市 税 合 計	8,729,903	8,768,063	8,790,062	9,075,462	9,106,062

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
人 口	77,615	78,152	78,236	78,566	79,023

※当該年度4月1日現在人口

- ② **地方交付税**については、平成28年度の交付実績と地方財政計画においての交付税総額の減（2.2%減）を踏まえつつ、前年度より8,600万円の減となる40億9,400万円（2.1%減）を計上しています。

【広義の地方交付税】



- ③ **国・県支出金**については、50億9,228万円となり、前年度と比較して2億6,948万円の増（5.6%増）となっています。これは、障害者扶助費の増加に伴う社会福祉費負担金、また国庫補助の対象となる街路整備工事の増に伴う土木費国庫補助金などの増加によるものです。

- ④ **市債**については、21億3,300万円を計上し、前年度と比較して7億1,880万円の減（25.2%減）となっています。これは、退職手当債や中学校給食センター整備事業債などの減額によるものです。

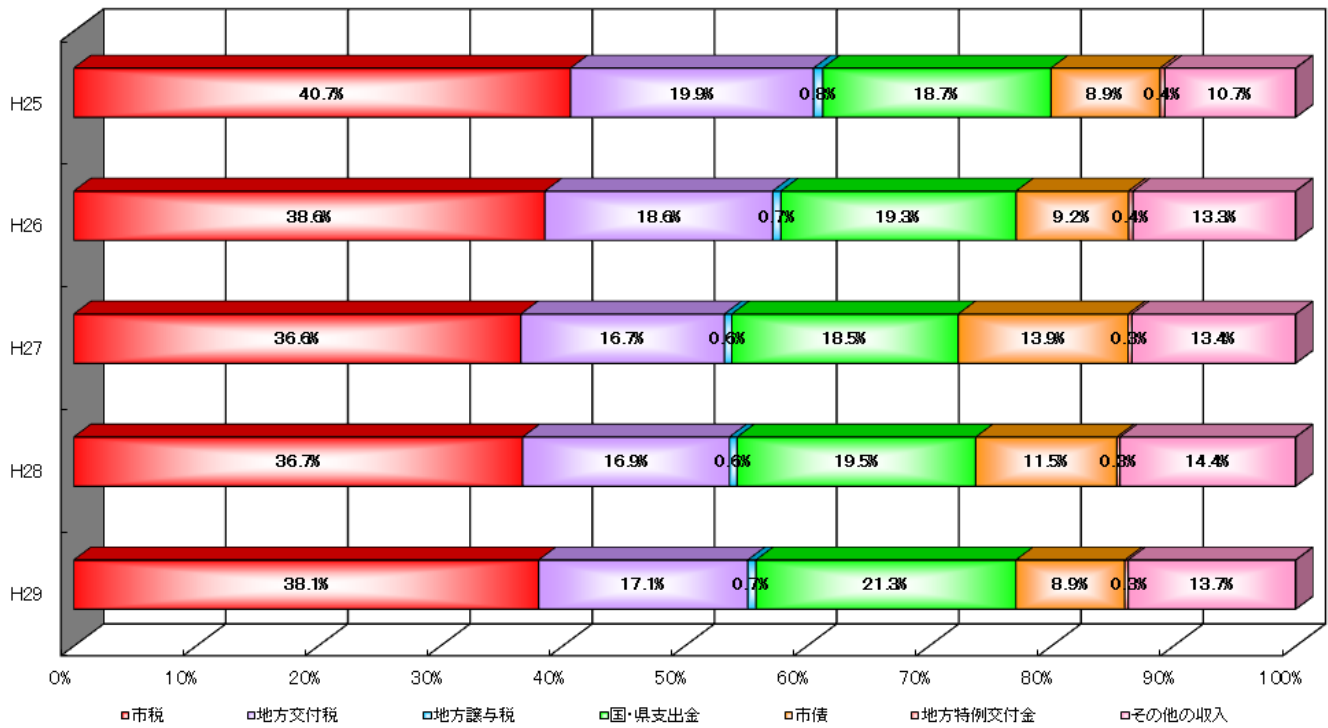
【一般会計歳入の内訳】

(単位:千円:%)

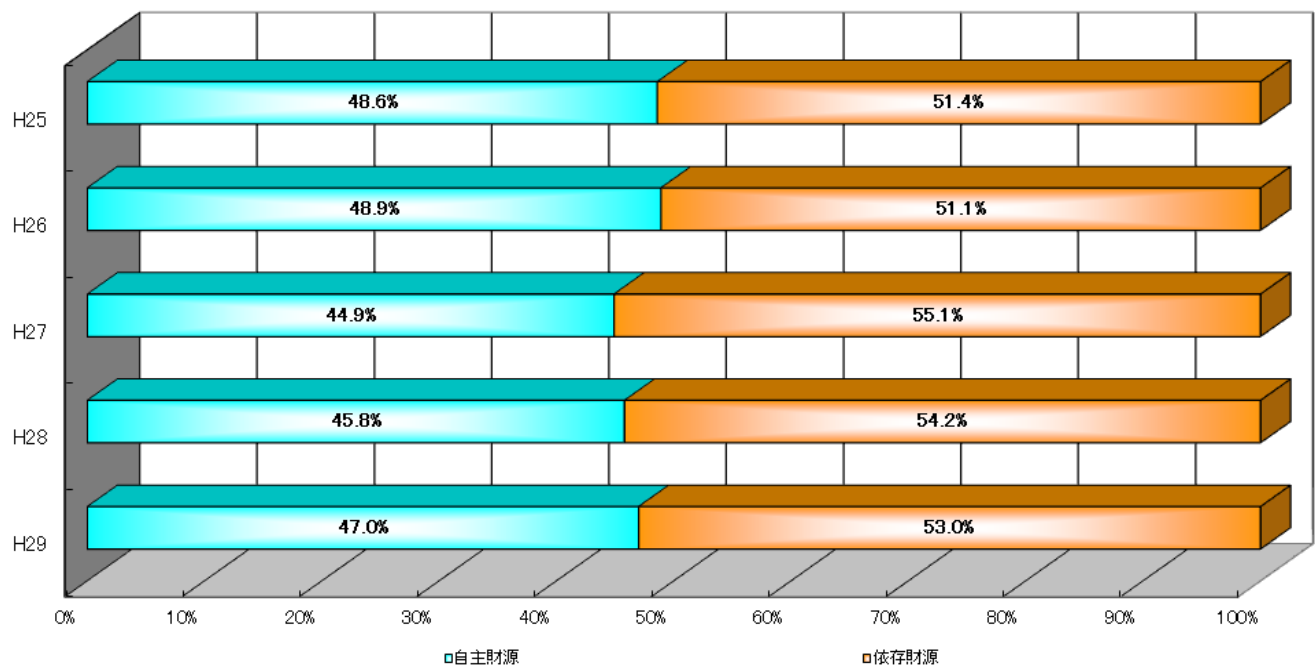
	平成29年度	平成28年度	比較		平成29年度 構成比
			増減	増減率(%)	
市 税	9,106,062	9,075,462	30,600	0.3	38.1
地 方 交 付 税	4,094,000	4,180,000	△ 86,000	△ 2.1	17.1
地 方 譲 与 税	161,200	157,000	4,200	2.7	0.7
国・県支出金	5,092,288	4,822,806	269,482	5.6	21.3
市 債	2,133,000	2,851,800	△ 718,800	△ 25.2	8.9
うち臨時財政対策債	1,028,100	966,200	61,900	6.4	4.3
地方特例交付金	63,700	65,000	△ 1,300	△ 2.0	0.3
その他の収入	3,279,750	3,547,932	△ 268,182	△ 7.6	13.7
合 計	23,930,000	24,700,000	△ 770,000	△ 3.1	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

【一般会計歳入構造の推移】



【歳入財源内訳の推移】



歳出

- ① 人件費、扶助費及び公債費の**義務的経費**については、**132億5,051万円**となり、前年度と比較して1億5,830万円の減（1.2%減）を計上しています。
 人件費については、退職手当等の減により12.3%の減、また扶助費については、障害福祉費の増加などにより10.8%の増となっています。
 一方で、公債費については、市債の発行抑制及び過去に発行した起債の償還が順次終了を迎えたことに伴い、3.5%の減となっています。
- ② 物件費及び維持補修費の**消費的経費**については、ごみ収集業務民間委託事業の拡充などの増加により、**34億8,492万円**となり、前年度と比較して2億361万円の増（6.2%増）となっています。
- ③ **投資的経費**については、スポーツ公園整備事業や街路事業の増加はあるものの、**20億4,419万円**となり、中学校給食センターや地域交流センターの整備を実施した前年度と比較すると、**7億2,072万円の減（26.1%減）**となっています。

【一般会計予算経費別総括表】

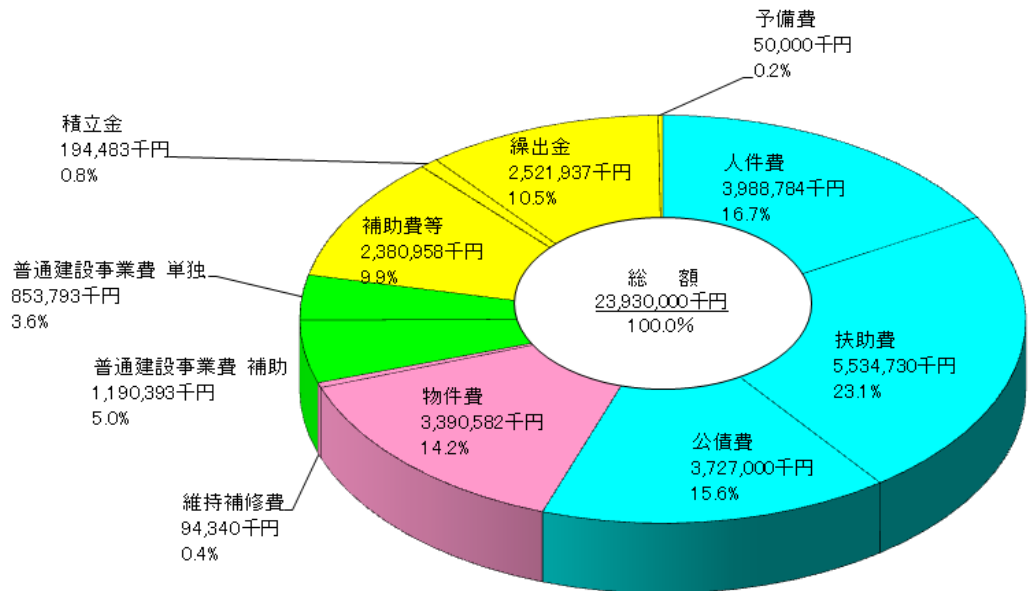
(単位：千円：%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減	増減率	平成29年度構成比
義務的経費 計	13,250,514	13,408,815	△ 158,301	△ 1.2	55.4
人 件 費	3,988,784	4,549,834	△ 561,050	△ 12.3	16.7
扶 助 費	5,534,730	4,996,981	537,749	10.8	23.1
公 債 費	3,727,000	3,862,000	△ 135,000	△ 3.5	15.6
消費的経費 計	3,484,922	3,281,316	203,606	6.2	14.6
物 件 費	3,390,582	3,200,451	190,131	5.9	14.2
維持補修費	94,340	80,865	13,475	16.7	0.4
投資的経費 普通建設事業費	2,044,186	2,764,907	△ 720,721	△ 26.1	8.5
補 助	1,190,393	1,114,986	75,407	6.8	5.0
単 独	853,793	1,649,921	△ 796,128	△ 48.3	3.6
その他の経費 計	5,150,378	5,244,962	△ 94,584	△ 1.8	21.5
補 助 費 等	2,380,958	2,504,471	△ 123,513	△ 4.9	9.9
投資及び出資金	0	0	0	—	0.0
貸 付 金	3,000	3,000	0	0.0	0.0
積 立 金	194,483	311,078	△ 116,595	△ 37.5	0.8
繰 出 金	2,521,937	2,376,413	145,524	6.1	10.5
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.2
合 計	23,930,000	24,700,000	△ 770,000	△ 3.1	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

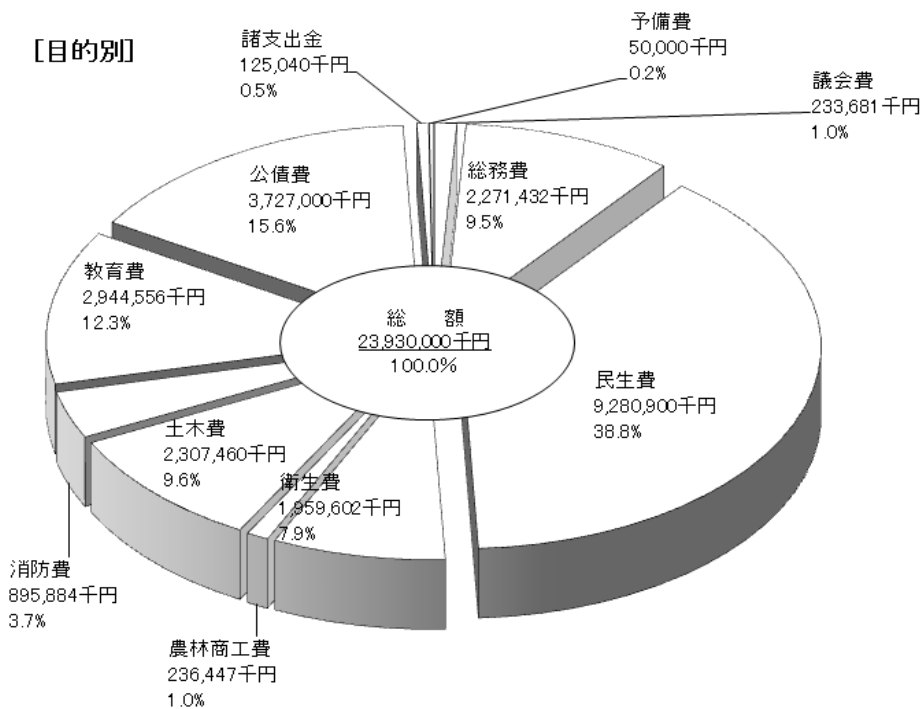
【平成29年度予算歳出構成比】

【性質別】



- 義務的経費 (人件費 + 扶助費 + 公債費)
- 消費的経費 (物件費 + 維持補修費)
- 投資的経費 (普通建設事業費 補助 + 単独)
- その他の経費 (補助費等 + 繰出金 + 貸付金 + 積立金 + 繰出金 + 予備費)

【目的別】



【平成29年度一般会計予算を市民一人当たりの予算に置き換えると・・・】

市民一人当たりの予算

302,823 円

1世帯当たりの予算 **783,127** 円

市の人口 **79,023** 人

市の世帯 **30,557** 世帯

(平成29年3月31日現在)

<p>【民生費】 高齢者、児童の福祉などに 117,446 円 38.8 %</p> <p>【公債費】 借入金の返済に 47,163 円 15.6 %</p> <p>【教育費】 学校、図書館の運営などに 28,745 円 9.5 %</p> <p>【総務費】 文化振興、情報化などに 37,262 円 12.3 %</p> <p>【土木費】 道路、河川の整備などに 29,200 円 9.6 %</p>	<p>【衛生費】 ごみ処理、病気予防などに 23,507 円 7.8 %</p> <p>【消防費】 消防活動や防災のために 11,337 円 3.7 %</p> <p>【議会費】 市議会を運営するために 2,957 円 1.0 %</p> <p>【農林商工費】 農業の振興などに 2,992 円 1.0 %</p> <p>【その他】 諸支出金・予備費 2,215 円 0.7 %</p>
--	--

【もし香芝市が給料収入500万円の家庭だったら・・・】

収入	支出
給料 (市税) 500 万円	食費 (人件費) 219 万円
パート収入 (借入料・手数料など) 107 万円	生活費 (物件費・補助費等) 317 万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など) 580 万円	医療費 (扶助費) 304 万円
貯金の取り崩し (繰入金) 10 万円	自宅の修理代 (維持補修費) 5 万円
借入金 (市債) 117 万円	車・土地の購入費 (普通建設事業費) 112 万円
合計 1,314 万円	子どもへの仕送り (他会計への繰出金など) 138 万円
借入金の残高 (一般会計) ※平成28年度末見込み 1,913 万円	借入金の返済 (公債費) 205 万円
	貯金 (積立金・貸付金など) 14 万円
	合計 1,314 万円